資 料 3

令和６年産米の「生産の目安」の設定について

令和６年１月１０日
北 海 道 農 政 部

１　「生産の目安」の設定

令和６年産米の全道の「生産の目安」は、５年（2023年）12月18日（月）開催の北海道農業再生協議会第２回水田部会において決定。

（１）全　道

○　主食用米の生産数量は、５年産と同数量の47万5,900トン、
面積は８万3,932ヘクタール、
加工用とその他を合わせた水稲全体の生産数量は58万4,837トン、
面積は、10万3,253ヘクタールに設定。

〈生産の目安の概要（うるち・もち合計)〉

区　分	水稲全体	主食用 ①	５年産 実績 ②	対前年産 ③=①-②	増減率 ③／②	加工用	その他
数量（ｔ）	584,837	475,900	475,900	0	0.0%	38,179	70,758
面積(ha)	103,253	83,932	82,200	1,732	2.1%	6,716	12,605

（２）地　域

○　各地域協議会における５年産の作付実績や６年産の作付意向などを考慮し、117地域協議会ごとに設定。

２　設定に当たっての考え方

（１）水稲全体

農業者の生産意欲の向上、本道における水稲生産力の維持・確保を図る観点から、地域の作付意向などを踏まえて設定。

＜関連データ＞

ア　主食用米等の需給見通し

国が示した６年産主食用米等生産量の見通しは、昨年示した５年産の生産量の見通しと同じ669万トン、５年産の生産実績661万トンと同水準。

〈国の主食用米等生産量の見通しの推移〉　（単位：万トン）

区　分		２年産	3	4	5	6
生産量		708～717	693	675	669	669
	前年差	▲10～9	▲24	▲18	▲６	0

イ　農業団体等の販売計画

農業団体・集荷団体では、北海道米の需要に対する安定的な供給に向け、主食用米については５年産から6,275トン増の31万8,262トンに設定。

〈販売計画の概要〉　（単位：トン）

区　　分	主食用	加工用	その他
５年産販売計画	311,987	35,721	35,672
６年産販売計画	318,262	31,423	36,690

ウ　地域の作付意向

地域協議会を対象とした調査の結果、主食用米は５年産の生産実績より4,672ヘクタール増となる８万6,872ヘクタールの作付意向。

〈６年産水稲の作付意向面積〉　（単位：ヘクタール）

水稲全体	うち主食用	うち加工用	うちその他
102,923	86,872	5,954	10,096

エ　北海道米の民間在庫量

国が公表した、北海道米の前年産（４年産米、５年10月時点）の在庫量は５万5,500トンで、昨年同時期よりも１万3,700トン減少。

〈北海道米の前年産民間在庫量〉　（単位：トン）

４年10月	５年10月	差引
69,200	55,500	▲13,700

（２）主食用米

北海道米の需給と価格の安定を図るため、６年産の生産量を５年産と同水準と設定した国の主食用米等の需給見通しを踏まえ、農業団体等の販売計画、産地の作付意向、北海道米の民間在庫量の状況などを勘案し、５年産の生産量を維持する水準で設定。

（３）加工用米

本道における非主食用米の取組の柱であり、安定供給を継続するため、農業団体等の販売計画に応じて設定。

（４）その他

地域の作付意向を基本に、水稲全体の「生産の目安」と用途別の「生産の目安」との整合性にも配慮して設定。